

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774 (内)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
(購読料郵税共) 年極8,000円



きれいな除菌水¹のチカラで、
毎回手間なし除菌²。
NEOREST
HYBRID SERIES

*1-試験機関(財)北里環境科学センター-試験方法:電解水の除菌力試験・除菌方法:電解した水道水と消毒液を混合し除菌効果を評価・試験結果:99%以上効果あり「きれいな除菌水」は汚れを制御するもので、清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・硬水成分など)によっては、効果が異なります。
*2-試験機関(財)日本食品分析センター-試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄対象部分(スリヤ全体)および排水路、便器ホウルの便器洗浄部-試験結果:99%以上

新ビジョンで中期計画

循環のみち下水道持続・進化へ

国土交通省は七月二日、東京・千代田区の日本下水道協会大会議室で第九回「下水道政策研究委員会」(委員長・花木啓祐東京大学大学院工学系研究科教授)を開き、新下水道ビジョンについて意見交換した。「循環のみち下水道」の持続・進化に向けた長期ビジョンを実現するため、今後約十年間の中期計画を打ち出した。健全な水環境の創出や水・資源・エネルギーの供給拠点化、汚水処理の最適化、雨水管理のスマート化などを総合的に推進していく。

健全な水環境創出など推進

当日は岡久宏史同省下水道部長が冒頭あいさつに立ち「本日は新下水道ビジョンのとりまとめ報告案について議論していただく。皆さまのご意見とパブリックコメントの



花木委員長



下水道政策研究委で意見交換

内容を反映させて新ビジョンを策定する」と述べ、活発な議論を促した。

バルブのコバキン

ワシノ機器(株)	東洋バルブ(株)	旭有機材工業(株)	巴バルブ(株)
日立バルブ(株)	ベバルブ(株)	キッツ	ツ

株式会社 コバキン
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9
TEL3551-9496 FAX3551-0632

住宅団地の建替え・改修へ

国交省 権利調整・建築規制見直し 検討委

国土交通省は老朽化した住宅団地の建替え・改修を促進するため、新たに学識経験者などからなる「住宅団地の再生のあり方に関する検討会」を設置することを決めた。権利調整や建築規制のあり方について事業法的な観点も含め総合的に検討していく。平成二十七年中をめどに報告書をまとめる考えだ。

建物や設備の老朽化で建替え・改修を迫られているものも多くなっている。また人口減少社会の到来に伴い都市近郊の住宅団地では空き家の増加や住民の高齢化が進行し、団地の集約・再編と

併せて医療・福祉など生活支援施設の整備による地域の拠点として再生が求められている。しかし複数棟で構成される住宅団地は土地が共有で一部の棟だけ建て替えることは日影が生じた

り、容積を多く消化するなど他の棟との調整が困難だ。団地全体の建替えについても分譲マンションだけでなく賃貸住宅や社宅が混在している場合は合意形成の難しさが大きな課題となっている。

このため前通常国会ではマンション建替え円滑化改正法案の委員会採決後の附帯決議で団地型マンションを再生する施策のあり方についてまろづいていく。

新下水道部長に塩路勝久氏就任

国土交通省



塩路新部長 岡久前部長

国土交通省は七月八日、下水道事業課長の塩路勝久氏を新下水道部長に任命した。同日、部長室で交代式が行われた。

交代式では岡久宏史前部長が退任あいさつに立ち「新部長のもとでビジョンの成熟化を進め、法改正などを行っていただきたい」と期待を込めて激励した。

これを受けて塩路新部長は「下水道法を管理・運営の時代に合ったものにしたい。下水道部は先頭に立って行動し、下水道界を牽引する」と力強く決意を表明した。

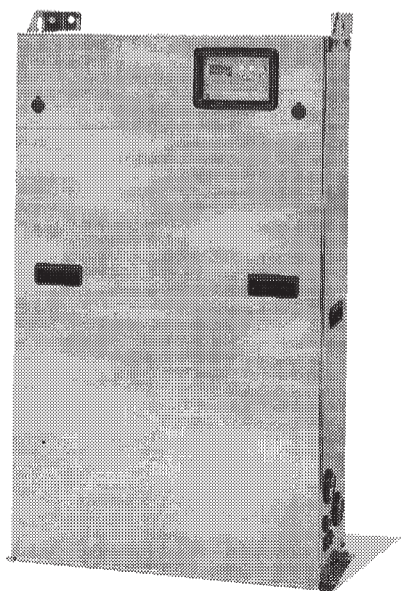
「循環のみち下水道」の持続に向けた中期計画では①人・モノ・カネの持続可能な一体管理(アセットマネジメント)の確立②非常時のクライシスマネジメントの確立③国民理解の促進とフレゼ

情勢の変化③下水道の使用と長期ビジョン④長期ビジョンの実現に向けた中期計画の四章で構成。持続的発展が可能な社会の構築に貢献することを下水道が果たすべき究極の使命と明記し、長期ビジョンとして「循環のみち下水道」の持続と進化を二つの柱に位置づけた。

また「循環のみち下水道」の進化に向けた中期計画として①健全な水環境の創出②水・資源・エネルギーの集約・自立・供給拠点化③汚水処理の最適化④雨水管理のスマート化⑤世界の水と衛生・環境問題解決への貢献⑥国際競争力のある技術の開発と普及展開などに取り組んでいく。

同省は新ビジョンの普及啓発を図るため、国民向けのわかりやすいパンフレットなどを作成する方針だ。

小さい余裕。



- Point 1 コンパクト**
新設計の配管レイアウト、バルブユニットでますますコンパクトに。
- Point 2 ステンレス**
標準でステンレスキャビネット仕様。屋外設置ももちろん可能。
- Point 3 施工性**
GLから吸込・吐出口まで約300mmのスペースを確保。
- Point 4 省エネ**
従来の弊社同等機種と比べ約14%も省エネ。

直結加圧形ポンプユニット **三ニキャビ MC4** (社)日本水道協会認証品

コンパクト、施工性はそのままに性能がアップして登場。

水と空気で未来を創る

テラル株式会社



本社 / 〒720-0003 福山市御幸町森脇2-3-0 TEL. 0849-55-1111 FAX. 0849-55-5777
東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-27(テラル後楽ビル6F) TEL. 03-3818-7700 FAX. 03-3818-6790

東京、大阪など全国
10支店、55営業所